



仲よく、元気に通学

ピッカピカの一年生

新学期。それは、新しい友との出会いが芽生える季節です。

ことし村内の小学校に入学した一年生は、去年より十九人少ない四十九人。

学校生活のめずらしさと、期待感に胸をふくらませた一年生も、いまではすっかり集団

生活に慣れ、勉強、遊びに夢中になっています。

黄色い帽子をかぶり、新しいランドセルを背にした一年生は、お兄ちゃん、お姉ちゃんたちと一緒に、元気で仲よく通学しています。



友だちもでき、楽しく通学する新入生

今月の主な記事

- 昭和60年度一般(特別)会計
- 予算----- 2-6
- かしこい生活運動----- 7
- 森医師着任----- 8
- 高村殿医師も着任
人事異動----- 9
- 市浦中寄宿舎閉寮式----- 10
- おしらせ----- 11
- 健康への道
戸籍の窓----- 12



ハイノ子供たちは、先生の言うことを聞き、元気に勉強しています。

施政方針

市浦村誕生30周年

調和のとれた活力のある村

村発展の基礎づくりを



村長・三重 貢

私は村長就任以来、活力を失っていく本村の将来に深い憂慮の念をいだき、ストップ・ザ・過疎のために、若者の定住促進と一次産業の生産増、二百人雇用の場を創出するために、各種施策を積極的推進してきたところであります。

特に本年は、市浦村誕生三十周年という歴史的にも意義のある年を迎え、いまだ一度合併の原点に立ち返り、当時最大の合併条件でありました。

役場庁舎の建設にメドをつけると共に、各般にわたる大胆な改革を行い二一世紀にむけて調和と活力ある人間居住環境の創造をめざした、揺るぎない市浦村発展の礎を構築していく使命感を痛感しているところであります。

その課題の第一は、産業構造の高度化を進めることで制度にすぎずが姿勢から脱皮して、自前の力で地域に富を創出して、いく、いわゆる自主自立の

気概と創造性を持ち続けていくことであると考えております。

村民の総意を結果しながら関係町長が一堂に会して、過疎地の未来を探るための「過疎サミット」を本村で開催する提案をしている。一つにはそうした地域に根ざした発想から出たものであり、これこそ地方自治の原点であると同時に地方の時代を築いていく基本でもあると存じています。

わが国の社会・経済情勢はますます成熟の度合いを深めるとともに、国際化、高齢化の進展さらには高度情報化社会の時代へと大きな転換期にさしかかっておりますが、六十年代の本村財政は、こうし

た国の地方財政策をふまえて、歳入の徹底した抑制の中での予算編成となりました。

つまり、歳出構造の硬直化の要因となっている人件費の削減を図るため、職員の欠員補充を二年連続して押えたと共に時間外手当については大幅な削減を行い、事務事業は一つひとつの抜本的見直しを図りながらも、一方においては多様化・複雑化している住民ニーズに応え、活力ある地域社会を実現していくための所

要額については、すべて計上したつもりであります。その結果一般会計規模は歳入歳出共に十五億三千九百万円となり、五十九年度当初予算と比較して一億二千九百万円(九・二%)の増となりま

した。

これは地方財政計画の四・六訂増、原予算の二・三訂増をはるかに上回る大きな伸び率となっております。

しかし、六十一年度以降の本村の財政は危機に直面するところは避けられない情勢であり、その打開策は行政全般にわたり総合的な減量化、効率化、簡素化をはかるための行政改革、財政改革を断行する以外に道はないものと存じております。

このことは、本村将来の安定と発展のため、避けることのできない課題でありますので、常に対話を活発にし、地域活性化のための指導・協力をお願い申し上げます。

0万円の台所

目的別の

主な予算

昭和六十年年度一般会計歳出予算の主なものを、目的別にお知らせします。

単位：千円(内は前年度当初予算)



前年度に比べて二百六十五万一千円の増額となっていますが、これは二か年振りに報酬額の改訂を行ったための平



年度化分に相当するものが大半であり、そのほか議会活動に必要な経費を計上しています。

総務費については、主として管理部門における職員給与費、需用費等を中心に総額で二億七千万千円を計上しました。

■総務管理費 一億七千三百五十三万四千円 ▼一般管理費 一億五千八百四十四万四千円 ▼広報広聴費 二百八十一万一千円 ▼財産管理費 六百九十四万三千円 ▼企画費 二百九十四万四千円

▼交通安全対策費 二百三十二千円 ▼ふるさと定住対策費 三百九十九万八千円

建設管理費では、役場庁舎建設の具体化をはかるため、その基本構想づくりに着手するための調査費 二万四千円、市浦村誕生三十周年記念式典並びに協賛事業助成費として二百六十四万五千円、過疎サミット開催経費の五十万

昭和60年度一般会計予算

15億3千90

歳入



■村税一億二千二十一万二千円、
■地方交付税八億五千七百
十三万二千円、■国・県支出
金一億四千九百二十万五千円

■村債一億五千八百二十万円、
このうち村税については、
地方税制の改正による影響や
固定資産の評価替え、住民所
得の推移などを検討を加えて計
上しました。
歳入の大宗をしめる地方交
付税については、国庫補助金
一律カットの穴埋めとしての
特別加算一千億円および不正
取得団体からの返還金二十億

円などの上積みで、国の段階
では十・九割という高い伸び
率を示していますが、この大
半は都市計画や失業対策費、
生活保護費の支給等に傾斜配
分されることから、本村へ
の伸びはあまり期待できな
い状態にあります。前年度対
比三割の伸び率を見込んで計
上しました。

民生費



146,043千円
(148,010千円)

民生費については、一億四
千六百四十三万円を計上して
いますが、このうち社会福祉
総務費については、地域の福
祉活動の充実、強化をはかる
ため、村社会福祉協議会に三
百二十四万五千円を補助する

ことにはしたほか、民生委員の
活動費および臨元診療所の経
営委託費等を中心に計上して
います。老人クラブの育成費
も老人家庭に奉仕する奉仕員
要する経費、さらには村敬老
年金の支給や敬老会の助成費
等も八福祉費として一千七百
八十九万九千円、老人生きが
いセンター運営費に百二十万
一千円を計上しました。
■児童福祉費、九千九百九十
八万四千円、このうち保育所
運営費として七千四百七十九
万一千円、児童館運営費とし
て五百七十七万八千円、児童
健全育成助成費をはかるため、
三人目以上の児童を対象とし
る児童手当の支給に要する費
用として一千二十五万三千円
を計上しました。

衛生費



13,528千円
(57,927千円)

保健衛生総務費については
派遣保健婦の負担金、簡易水
道特別会計への繰入金等を中
心に、老人保健事業費では各
種検診の委託料および保健活
動に機動性を持たせるための
保健訪問指導車の購入費など
を計上しました。

■労働費、百六十万九千円
(失業対策費三十九万九千円、
労働諸費百二十万四千円)労働
諸費のほかは、出稼地域
相談員報酬のほか、出稼地域
訪問旅費、出稼組合への助成
費等が計上されました。
■商工業費、一億一千三百二十
九万九千円、
商工業の実態は零細企業が
多く、このため最近の経済の
進展に即応できない側面を有
している現況にあることから、
設備の近代化、集団化に重点
を置く考えから、その前提
となる金融と業者育成の立場
から、県信用保証協会への立
付金三百万円、同協会への出
えん金三十万円、商工会助成
金は十四万増額して六十万円
としたほか、県観光物産館建
設費負担金として六十五万九
千円など、それぞれ計上しま
した。

農林水産業費



393,436千円
(248,579千円)

■中島公園開発事業費一億七
百八十七万円、
前年度から継続してきた中
島公園開発事業費については
敷地造成、ゴルフカート場、ロ
イヤースケート場等の整備事
業費として予算計上しました。
県においても、六十年事業か
ら中島地区海岸防災民衆事業
として、防風護岸工事を実施す
る予定になっており、島内施

設の安全管理面に役立つもの
と期待されています。
また河川区域の解消を促進
し、国土庁指定の活性化セン
ター建設の早期実現をめざし
ています。

労働・商工業費



114,902千円
(107,313千円)

■農林水産業費、三億四千
百四十三万五千円、
農業総務費三千三百八十一
千円(人件費、天災資金利子
補給補助金及び農業共済事業
特別会計繰入金等が主なもの)
■畑作振興費として四百六十
七万八千円計上しているが、
未利用地の有効利用と複合経
営を進め、農家所得の向上を
めざす。このため、五十九年
度実施したニンニクの種子助
成、畑地改良資材の助成、ニ
ンニク乾燥機導入に対する助
成を六十年度も継続し、さら
に収益性の高い長もちの栽培
を進めるため、村内二所に
実証施設を設置し、モデル農家
の育成をめざす。
■水田利用再編対策費七十五
百三十七万六千円、

0 - 76 -

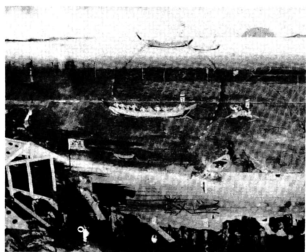


▶ 71 ◀

猿突々々々

奥の島味元

(3)



猿元猿賀神社に奉納されている絵馬

田村勧請の寺院
おそらく津経は王城の鬼門(東北)に当たっているので、夜叉姿の力士は深砂

権現であろうと「縁起書」の作者が言っています。そこで、延暦十二年(七九三)八月廿三日に田舎郡猿賀山に深砂権現を勧請し、猿賀、新山、高木の三庄を寄附して社領として建立されたわけである。外ヶ浜(青森市)には妙見堂「藤時

に興福寺、平賀郡森山に多門天の像を祭るなどの神社仏閣を建立しましたが、猿賀霊社が第一の寺院であったといわれています。いずれも津経では由緒ある、かつては蝦夷の神を祀っていた祠に田村麿の信仰した神仏を合祀したものとされます。

猿元猿賀社の絵馬

ところで、猿元猿賀社の絵馬であるけれども、葛西才太郎、久之丞の奉納した明治中期の北前船が見えて

います。観音丸という船名です。航海安全祈願のため奉納した絵馬だといことがわかります。もう一枚は相当な大きさの大漁奉納額になってい

ます。ヤマカキ(齊藤彦三郎氏)さんで絵の大漁折願のために奉納した絵馬です。たぶん江戸時代末期ごろのものではないかと思われ

ます。中に鯉の逃げているのが読みとれます。漁師たちはすつ裸に、裸一本で勇壮な姿がみうけられ、両手を上げて大声を立てている監視船も出ています。陸では大勢の夫婦が背負籠に鯉を運搬し、小屋いっばいに出積みみされた鯉山も写し出されています。かなり嗜読して絵具が割がれていますが、この絵馬は動物の狐なども手伝っていたというこでも有名なです。大切に保存したいものだと考えます。

猿元のニシン御殿

屋号ヤマカキの齊藤家は当村の豪家で、猿元の「ニシン御殿」と呼ばれた金持

ちさんです。現在は北海道に在住していられます。

「新探險奥国誌」に「福元村、家数百七十四軒、田少く品多し、土地下の下よって鱈食足らず、山に入り木材を採り、海には漁釣す、なお足らざるものは北地に渡り儲丁となり、また常に航海する者ありて当時一村に大小船七十九艘を貯ふ」とある◎印の家がヤマカキ家を指したものであろう。

桂川猿賀社の御鏡

猿元荒磯崎神社松橋神官所蔵の鏡三枚はともりっぱなものばかりであり、そのうちの一枚が桂川から奉納された鏡です。蓋鑑眼のない私にはわからないけれど貴重なものだと思われつけられています。桂川にも由緒正しい方々の家があったものでしょうから、猿賀さまに祀られた御鏡があつたって不思議はありません。二十枚ほどあつたという噂も耳にいたします。「散供」のことは割愛させていただきます。

河川美化月間

歴史とともに歩む川

きれいな川を後世にこそ

陸上交通の発達により、川を水路として使うことは少なくなりましたが、生活・産業用水の供給源として、川の役割はますます高まっています。さらに、広大な河川空間は、人々の憩いの場として、また地震時などの避難地として、絶好のオーフンスペースになっています。

ただ残念なことに多くの川は、子供たちが自由に水遊びのできるきれいな産んだ川ではなくなってしまいました。四月は、河川美化月間です。わたしたち人間の歴史とともに歩み続けていくこの貴重な財産を、再びきれいなものにして後世に引き継いでいくこと——わたしたち一人一人が心掛けなければならない問題ではないでしょうか。川の汚れは、決して川自身の実任ではないのですから。

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



柏谷 葉さん(相内)

二女・幸子ちゃん(四歳)

おねえちゃんたちがいちねん
せいになるんだって、さびし
いけど、かまんしなきゃネ。
(はいくしよのしゅうりよ
うしきで)

3月中に 完納しましょう

国民年金保険料

3月は59年度の最後の月です。
59年度分の保険料は今月中に完納してください。

4月からは引き続き60年度分の納付が始まりますので、まとめて納めることになれば金額もかさみ一層大儀になります。

国民年金の母子年金や障害年金は、万一の事故があったときに、保険料をきちんと納めていることが年金を受けられるための大切な条件のひとつにもなっています。納め忘れがないか、もう一度よく調べてみましょう。

「東京相内会」 親睦会のお知らせ

東京周辺に在住している相内出身者で組織している「東京相内会」の第8回親睦会が次の日程で開かれることとなり、会では広く参加の呼びかけをしています。

- 日時 4月7日(日曜日)
午後1時
- 場所 上野公園
- 会費 3,000円(小人1,000円)
- 連絡先
加藤貴子(0424-21-2765)
鳴海憲也(0462-63-2720)

新たに 3町内会組織

町内会は、これまでの古い制度を廃止し、役員の選出から、地域がかかえている諸問題すべてを、地域住民自身で解決しようとする自治組織に生まれ変わりましたが、新たに下記の町内会から設立の届出がありました。

これで11町内会のうち9町内会が新しく組織されました。

- 相内第三町内会
(三浦兼四郎会長)
- 仲の町町内会
(白川浅次郎会長)
- 相内第三町内会
(鳴海藤雄会長)

退職金と税金

まだまだ働けると思ってもサラリーマンならいつかは「退職」の日がやってきます。そのときにするのは退職金ですが、この退職金には、所得税や住民税がかかります。

退職金は、長い間の勤労に対する報酬ですから、ほかの所得とは分離して課税され、軽い負担で済むようになっています。

〈退職所得及び税額の計算〉
(退職金の額-退職所得控除額) × 1/2 = 退職所得

この退職所得に税率を掛け所得税額、住民税額が算出されます。

退職所得控除額は、退職した人の勤続年数に応じて計算されます。詳しくは、総務課税政係又は五所川原税務所にお尋ねください。

交通事故相談 無料で応じています

青森県交通事故相談所では、交通事故による被害者を救済するため、損害賠償額・請求・示談方法などについて無料で相談に応じています。

予備知識などわからないため、苦しみ泣き寝入りしないよう、示談前にお気軽に相談所の利用をおすすめします。

- 相談担当者 交通事故相談員4名のほか顧問弁護士1名
- 相談方法
面接相談のほか文書や電話による相談にも応じます。
- 県事故相談所
青森市新町2丁目4-36
青森県社会福祉会館6階
電話0177-22-1111
内線(5440-5441)
- 相談日と時間

相談員 休日を除き 毎日	平日	9時～16時
	土曜日	9時～正午
弁護士 毎週土曜日	10時～正午	

また、巡回相談所も開設していますのでご利用ください。

□巡回相談所

五所川原 市民文化 会館別館	毎月第2・ 第4 水曜日	10時～ 15時
----------------------	--------------------	-------------

善意ありがとう

十万円を寄付

全労災青森県本部市浦地区



全労災青森県本部市浦地区

共済会(中山佐一会長)では、このほど村役場を訪れ、「消防・防火対策に役立ててください」と十万円を贈りました。同会では、労働者の保険事業を取り扱っていますが、会員は事務を無報酬で行っており、事務員分が剰余金となり、その一部を火災を未然に防ぐために利用して欲しいと寄附したものです。
ちなみに市浦住民の全労災への加入戸数は三百五十七世帯となっています。
村では、早速防災対策費として利用することに決定しました。

合格おめでとう



第69回商工会球算検定試験は2月16日午後1時から村内各小学校4会場で実施されました。受験者数は60名で、合格者数が27名でした。

合格者は次の通りです。

- ▶3級 豊島忍(十三小) 木村方昭(辻分球算塾) 三上智美(太田小)
- ▶4級 中井歩美、浜田蘭子(浦田塾)
- ▶5級 鳴海咲子(十三小) 白川欽靖、中井規江(浦田塾) 田子晚宏(辻分球算塾)
- ▶6級 工藤弘子、中井寿子、秋月裕美、白川知緒子、奈良一美(浦田塾) 萬谷由香子(脇元小)
- ▶7級 秋月梅子、秋月桃子、小山内みちる、浜田十和子(浦田塾) 三浦倫子、藤本浩美、大性公二(辻分球算塾) 山本博一(太田小)
- ▶8級 相川紗弥加(辻分球算塾) 三上陽子(十三小) 奈良聖美(太田小)
- ▶9級 古川広俊(太田小)



▶9◀

親が神経質にならないで

派遣保健婦 野宮 富子

症状↓幼児に多い症状です。

夜間眠って子供が急に泣いたり、さげんんだり、部屋の中を歩きまわったりし、しばらくすると再び今までの行動がうそのように就眠します。翌朝聞いても本人は全然記憶にないのが特徴です。

原因↓敏感で神経質な子供に多いようです。日頃、自分が不安に感じている、たり、恐ろしいできごとがあつたりした時等、精神的に負担を感じる、ことがひきかえになるようです。

対策↓自分の子供の性格をよく考えてみて下さい。日頃の子供の行動を考慮して下さい。負担に

思っていることがあるかもしれません。本人が安心して、ゆとりのある生活ができるようにしましょう。それには、親が神経質にならないことが一番です。また、さげんたり、歩きまわつたりの症状がある時はやさしくだきしめて安心させてやるのが最良の方法です。声をかけたり、眼ざめさせることは不安を大きくし逆効果です。子供自身



遊びに夢中な子供たち (十三保育所で)

に、安心感が生まれれば自然になくなるので心配はいりません。どうしても気になる人は親子で精神科に相談してみして下さい。



お誕生

川内 勇希(脇元) 敏範
小山内 理恵(十三) 利昭
三浦 松幸(相内) 満治
三浦 竹史(相内) 満治
本庄 久美(十三) 完一
宮本 円(脇元) 兼政
三和 史弥(相内) 寛

高西 光成(脇元)
染谷 みのき(東京)
升田 守(小泊)
柳引 仁美(脇元)
三浦 秀治(相内)
宮崎 千鶴子(木造)
岡島 秀雄(青森)
成田 秀子(脇元)
工藤 雅博(相内)
三和 明子(相内)
細中 隆(下北)
白川 かすみ(十三)
相川 金祐(十三)
工藤 明美(板柳)
斉藤 丈文(脇元)
小松 久美子(東京)
廣瀬 智人(千葉)
本庄 佳奈子(十三)



ご結婚

長利 健治(太田)
中島 佳代美(東京)
蒔田 道秀(十三)
三和 信子(千葉)
吉和 吉光(脇元)
阿部 久美子(崎ヶ沢)
今野 富士子(北海道)
山本 専太郎(十三)
若山 久美子(弘前)



お入学

笹田 建治(脇元) 23歳
武田 一郎(太田) 25歳
工藤 キワ(相内) 75歳
浜田 ユミ(十三) 85歳
伊南 平内吉(磯松) 80歳

